

国道105号「大覚野峠地区」の調査についての知事コメント

本日、国土交通省から、新たに国道105号「大覚野峠地区」において、直轄による権限代行実施の検討を行うための調査を進めることが公表されました。

国道105号「大覚野峠地区」の整備は、内陸部の幹線道路として、県北部・県南部を1本でつなぎ、広域連携の強化、産業振興、観光振興に大きく寄与するものと考えております。

このたび、調査を進めていただくことになりましたことは、仙北市、北秋田市、大館市をはじめ、関係する方々の御尽力の賜であり、事業着手に向けた前進として大変喜ばしく思っております。

県としましては、引き続き、国道105号「大覚野峠地区」の国による早期事業化に向けて、あらゆる機会をとらえて、関係機関に強く働きかけてまいります。

令和2年3月31日

秋田県知事 佐竹 敬久